

政令番号 118 cis-1,2-ジクロロエチレン

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成20年度、農業以外）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・移動量合計
		大気への排出	水域への排出	土壌への排出・所内埋立	排出量合計	下水道への移動量	廃棄物搬出	移動量合計	
1	北海道		1.9E+2		189.3				189.3
2	青森県		8.4E+0		8.4				8.4
3	岩手県		1.3E+1		13.1				13.1
4	宮城県		3.1E+1		30.5				30.5
5	秋田県		1.0E+2		102.4				102.4
6	山形県		2.9E+0		2.9				2.9
7	福島県		1.6E+2		157.1		5.4E+3	5,400.0	5,557.1
8	茨城県		6.8E+1		67.5				67.5
9	栃木県		3.8E+1		38.2				38.2
10	群馬県		2.4E+1		23.6				23.6
11	埼玉県		3.2E+2		320.5				320.5
12	千葉県	2.0E+2	1.1E+1		211.0				211.0
13	東京都		2.6E+0		2.6				2.6
14	神奈川県		8.7E+0		8.7				8.7
15	新潟県		1.1E+1		11.4				11.4
16	富山県		1.6E+1		16.1				16.1
17	石川県		5.0E+2		500.9				500.9
18	福井県		2.6E+1		26.1				26.1
19	山梨県		1.2E+1		11.7				11.7
20	長野県		3.8E+1		38.3				38.3
21	岐阜県		1.5E+2		150.4				150.4
22	静岡県		2.6E+2		257.0				257.0
23	愛知県		2.7E+2		272.2	7.0E-1	2.0E-1	0.9	273.1
24	三重県		4.2E+1		42.0				42.0
25	滋賀県		1.6E+0		1.6				1.6
26	京都府		2.9E+2		289.6				289.6
27	大阪府		2.4E+1		23.7				23.7
28	兵庫県		3.7E+1		37.0				37.0
29	奈良県		2.1E+0		2.1				2.1
30	和歌山県		1.7E+1		16.6				16.6
31	鳥取県								
32	島根県		5.7E+0		5.7				5.7
33	岡山県		2.7E+1		26.7				26.7
34	広島県		2.8E+0		2.8				2.8
35	山口県	1.5E+2	3.6E+1		185.6				185.6
36	徳島県	9.2E+1	7.9E+0		99.9				99.9
37	香川県		1.0E-1		0.1				0.1
38	愛媛県		5.0E+1		50.2				50.2
39	高知県		7.8E+1		78.4				78.4
40	福岡県		1.5E+2		151.4				151.4
41	佐賀県		1.0E+1		10.1				10.1
42	長崎県		6.0E-1		0.6				0.6
43	熊本県		6.4E+1		64.4				64.4
44	大分県		2.7E+1		27.4				27.4
45	宮崎県		1.6E+2		162.0		8.2E+4	82,000.0	82,162.0
46	鹿児島県		1.1E+1		11.4				11.4
47	沖縄県		2.0E+1		19.6				19.6
全 国		4.4E+2	3.3E+3		3,768.8	7.0E-1	8.7E+4	87,400.9	91,169.7

注1) 農業は使用先別使用量として別表に示す。